

News Release

平成 30 年 3 月 30 日
株式会社日本政策投資銀行
代表取締役社長 柳 正憲

山陰酸素工業(株)に対し、 「DBJ 健康経営（ヘルスマネジメント）格付」 に基づく融資を実施 —山陰地域初の DBJ 健康経営格付取得—

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：柳正憲、以下「DBJ」という。）は、山陰酸素工業株式会社（本社：鳥取県米子市、代表取締役社長：並河勉、以下「当社」という。）に対し、「DBJ 健康経営（ヘルスマネジメント）格付（以下「DBJ 健康格付」）」に基づく融資を実施しました。

「DBJ 健康格付」融資は、独自の評価システムにより、従業員への健康配慮の取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「健康経営格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社は、溶接、切断に使用する酸素の取り扱いから始まり、現在では家庭から先端産業まで、幅広い分野で使用される種々のガス製造・販売およびガス関連器材販売等を行う会社です。当社は、「豊かで輝く未来を」というキャッチフレーズを掲げ、地域に根差し、あらゆる方面（業種）から生活により身近で良質なサービスを提供し続け、豊かで安定的な日々の生活を支えています。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 本社における月例の安全衛生委員会での定期的な議論に加え、全社としても年数回の安全衛生合同委員会の開催を通じて、全社横断的に労働安全衛生に関する方針や取り組むべき課題の共有を図り、安全な職場づくりを推進している点
- (2) 労働環境の改善を目標とした組織活性度調査の実施を契機として、5 年にわたる「心の健康づくり計画」の策定を行い、中長期的な視点から、メンタルヘルス対策や活気のある職場づくりに注力している点
- (3) 一般社員および管理職双方に向けて定期的な研修を実施し、生活習慣病やメンタルヘルス対策に関する学びの場を提供し、社員の健康に関する知識習得に向けたサポートを実施している点

その結果、当社は、山陰地域で初めて「従業員の健康配慮への取り組みが十分」という格付を取得しました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、健康経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

中国支店 業務課 電話番号 082-247-4311